



平成 30 年 7 月 13 日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験

における運航事業者の選定結果について

内閣府沖縄振興局で実施している、沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験における運航事業者の選定結果に関するプレスリリースについて、別添のとおりお知らせします。

なお、内閣府 HP にも同様の資料を掲載しております。

(掲載ページ : <http://www8.cao.go.jp/okinawa/8/2018/0713-koutsumode.pdf>)

以上

【本件連絡先】

内閣府 沖縄振興局 振興第三担当

羽村、鈴木

TEL 03-5253-2111（代表）（内線 34471・34472）

03-6257-1671（直通）

FAX 03-3581-5718

平成 30 年 7 月 13 日
内閣府沖縄振興局

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験 における運航事業者の選定について

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験における運航事業者を 6 月 5 日から 6 月 29 日までの期間で公募しておりましたが、以下のとおり運航事業者を選定しましたのでお知らせいたします。

1. 運航事業者

第一交通産業グループ

(第一交通産業株、第一マリンサービス株、株アクシス・ワン、
那覇バス株、株琉球バス交通、那覇第一交通株)

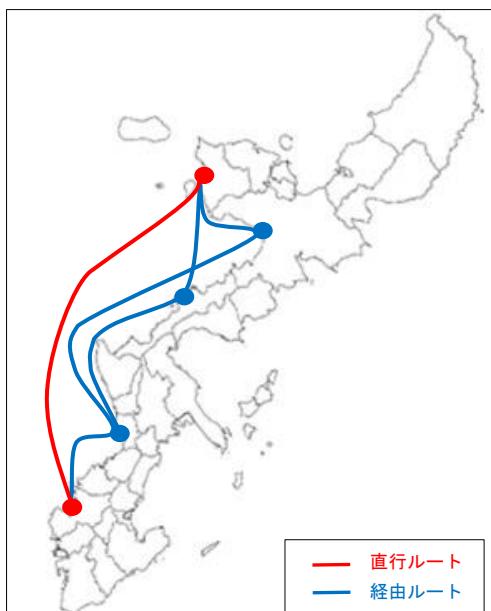
2. 実証実験の概要

①運航ルートについて

直行ルート：那覇港那覇ふ頭～本部港渡久地（片道 90 分、料金 3,000 円）

経由ルート：那覇港那覇ふ頭～北谷町・恩納村・名護市～本部港渡久地

（片道 145～200 分、料金 2,000～3,000 円）



運航ルート（例）



出典：(株)ユニバーサルワーカーズ HP



使用船舶 2 隻（定員：147 名、75 名）

※寄港地及び運航ルートについては、関係機関の許認可が前提となり、変更される場合があります。なお、経由ルートは便によりルートを変更する予定です。

②スケジュールについて

平成 30 年 9 月のうち 6 日間

※具体的な運航日時については改めて周知致します。

那覇・本部 高速船
海からぐるっと
Express

ネーミング・ロゴタイプ



基本イメージ

③実証実験にあわせて行う取組について

- ・サービスの独自性を訴え、認知度創造のためのブランディングの実施。
- ・本部半島全域の循環バスの運行、タクシーの配車による2次交通の確保。